

平成 28 年度全国学力・学習状況調査 結果分析・活用について

学校名	大磯町立国府中学校
-----	-----------

1 調査結果の分析で明らかになったこと

	習得の状況が良好であると判断できるもの	指導の改善・充実が求められるもの
国 語	<ul style="list-style-type: none"> ・文字の形や大きさ、配列に注視して書く。 ・奥付を使って、本についての情報を得る。 ・目的に応じて資料を効果的に活用して話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文脈に即して漢字を書く。 ・集めた材料を整理して文章を構成する。
数 学	<ul style="list-style-type: none"> ・一次関数のグラフの特徴について、表と関連付けて理解している。 ・見取図に表された立方体の角の大きさの関係を読み取ることができる。 ・円錐の体積は、それと底面が合同で高さが等しい円柱の体積の $1/3$ であることを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な一元一次方程式を解くことができる。 ・簡単な場合について、確率を求めることができる。

質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○将来の夢や目標を持っている。 ○家で、自分で計画を立てて勉強している。 ○学校の授業以外に、普段（月～金）1日あたり2時間以上勉強する割合が全国よりも高い。 △反面、学校の授業以外に、普段（月～金）全く勉強しないという割合も高い。 △授業の目標を明示すること。
-----	---

2 学校運営及び授業の充実に向けた取り組み

<ul style="list-style-type: none"> ・TTや少人数指導など、個に応じた指導ができる体制づくりに努める。 ・書く時間を確保するとともにノート指導に力を入れる。 ・授業改善に向けて研修を重ねる。 ・小学校との協同研究を推進する。

3 家庭（地域）へのお知らせ ※取り組んでいただきたい内容や知っておいてほしい内容等

<p>望ましい学習習慣の定着に向けて、学校では引き続き努力してまいります。「授業以外に全く勉強しない」生徒もみられたので、家庭学習の習慣が身につくようにご協力をお願いいたします。</p>
